

Ⅱ 一般会計の状況

1 歳入の状況

(単位：百万円、%)

区分	令和2年度			令和元年度 9月現計 ④	比較 ③/④
	現計予算 ①	9月補正額 ②	計 ③=①+②		
県 税	841,311		841,311	826,488	101.8
地方譲与税	102,701		102,701	96,630	106.3
地方特例交付金	3,152		3,152	8,002	39.4
[臨時財政対策債を含む 実質的な地方交付税]	[279,000]	▲2,037	[276,963]	[278,000]	[99.6]
地方交付税 ①	186,000	982	186,982	175,000	106.8
普通交付税	185,000	982	185,982	174,000	106.9
特別交付税	1,000		1,000	1,000	100.0
国庫支出金 ②	301,855	51,262	353,117	165,956	212.8
繰入金 ③	76,604	▲3,758	72,846	34,306	212.3
繰越金 ④		6,951	6,951	7,908	87.9
諸収入 ⑤	314,106	811	314,917	226,161	139.2
県債 ⑥	180,046	▲2,864	177,182	189,387	93.6
建設地方債	87,046	155	87,201	86,387	100.9
臨時財政対策債等	93,000	▲3,019	89,981	103,000	87.4
その他	41,813	▲1	41,812	40,399	103.5
合 計	2,047,588	53,383	2,100,971	1,770,237	118.7

[補正額の概要]

- ①**地方交付税**については、国の算定において、普通交付税が約10億円増額になる一方で、臨時財政対策債が約30億円減額となったため、実質的な地方交付税は、約20億円の減額となっています。

- ②**国庫支出金**については、新型コロナウイルス感染症への対策として、地方創生臨時交付金82億円や緊急包括支援交付金342億円を活用することなどから、約513億円の増額となっています。

- ③**繰入金**については、東京オリンピック・パラリンピックの延期等により、今年度執行できなかった事業を減額することなどに伴い、災害復興・地域再生基金や財政調整基金からの繰入を約38億円減額し、基金に積み戻すことで災害等不測の事態に備えます。

- ④**繰越金**については、令和元年度決算剰余金の見込みが明らかになったことに伴い、約70億円を計上しています。

- ⑤**諸収入**については、各地域の医師会に運営を委託する地域外来・検査センターにおける診療報酬分として約8億円を計上しています。

- ⑥**県債**については、高齢者福祉施設の整備や港湾事業などで増額する一方、国の算定において臨時財政対策債が減額となったことなどから、約28億円の減額となっています。

2 歳出の状況

(単位：百万円、%)

区 分	令和2年度			令和元年度	比較 ③/④
	現計予算 ①	9月補正額 ②	計 ③=①+②	9月現計 ④	
人 件 費 ①	540,535	▲ 697	539,838	532,661	101.3
知事部局	67,648	219	67,867	66,417	102.2
教育庁	347,438	▲ 816	346,622	343,188	101.0
警察本部	125,449	▲ 100	125,349	123,056	101.9
物 件 費 ②	45,618	2,842	48,460	36,388	133.2
社会保障費 ③	312,699	876	313,575	297,164	105.5
投資的経費 ④	180,122	6,165	186,287	171,337	108.7
普通建設	164,818	6,165	170,983	157,777	108.4
補助	85,546	6,683	92,229	80,444	114.6
単独	79,272	▲ 518	78,754	77,333	101.8
受託	1,311		1,311	13	10,084.6
災害	1,940		1,940	1,905	101.8
直轄	12,053		12,053	11,642	103.5
その他消費的経費 ⑤	729,583	40,683	770,266	494,356	155.8
補助金・負担金・交付金	385,250	37,435	422,685	251,687	167.9
委託料	45,713	3,206	48,919	32,902	148.7
貸付金	281,693		281,693	192,003	146.7
その他	16,927	42	16,969	17,764	95.5
公 債 費	222,401		222,401	216,700	102.6
積 立 金	3,886		3,886	7,300	53.2
繰 出 金 ⑥	5,429	3,500	8,929	9,314	95.9
その他	7,315	14	7,329	5,017	146.1
合 計	2,047,588	53,383	2,100,971	1,770,237	118.7

[補正額の概要]

- ①**人件費**については、現在の人員構成で積算し、所要額を精査したところ、約7億円の減額となりました。

- ②**物件費**については、軽症者等のための宿泊施設確保事業について、年度末までに要する費用を計上したことなどにより、約28億4千万円の増となっています。

- ③**社会保障費**については、新型コロナウイルス感染症患者の入院医療費等の公費負担について、年度末までの所要額を計上したことなどにより、約8億8千万円の増となっています。

- ④**投資的経費**については、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる医療機関が行う設備整備を支援することなどから、約61億7千万円の増となっています。

- ⑤**その他消費的経費**については、空床確保等事業にかかる費用を年度末まで見込んだこと、生活福祉資金の貸付原資をさらに積み立てたこと、中小企業再建支援事業で支給対象を拡大したこと、「ちばと一緒に！」キャンペーン事業を実施することなどから、合わせて約406億8千万円の増額となっています。

- ⑥**繰出金**については、災害等不測の事態に備えて財政調整基金に積立を行うため、35億円の増額となっています。